



地球温暖化問題を私たちの代で解決、子どもたちに

キラッキラな世界を残す

実績紹介



関係者資料

2001～2022



初代メンバーによる地球温暖化啓発@2001年より出前授業開始

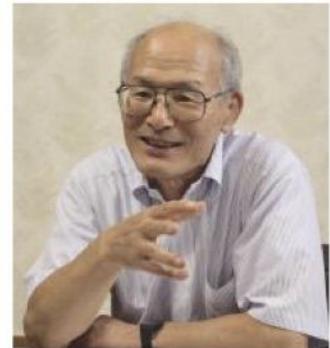
法人は世代を超えて 産まれ変わる

当方人はエネルギー学会メタンハイドレード部会のメンバーにより活動を開始しました。講演会には国立環境研究所元参与西岡博士に依頼するなど精力的に活動。初代理事長は、晩年は車椅子に乗ってまで出前授業を行っていた。

その70代の理事たちは、当法人を若い世代に託す方向へと活動の舵を切り直し、現在は3代目に受け継がれ30歳若返りました。



元東京大学教官：藤永元理事



西岡博士



農業支援プロジェクト：農家/農業の抱える課題を取材、体験しました



千葉の人参の廃棄率は30%！

千葉八千代エリアとの縁があり、農家の支援を受けた。食べれる野菜が大量に廃棄されている理由を調査。通常販売しているエリアでB品を売ると、A品が売れなくなるという経済的な理由が判明。そこで、場所を変え東京でテスト販売。B品に対する反応を確かめました。



不耕作地問題

増え続ける耕作放棄地をどうすれば活性化させられるかを考えるために、自分たちで畠を借り、農業に挑戦。



外務省ODA事業：中国福建省に環境モデル校設立に貢献

活動の幅を拡大

2009年、外務省ODA事業で中国の小学校の環境教育を支援する目的で、教材、CO₂測定器、酸測定器(酸性雨対策)を寄贈。

通訳を入れて、理事による地球温暖化を解説を授業を行った。





学童用環境学習教材「地球温暖化について」

読む→見るにコンセプトを変えて、小学生でも理解できるように解説

IPCC(気候変動の政府間パネル)の第4次報告書の和訳を読みやすくし、小中学校、図書館に寄付しました。IPCCの議長より「英語版を作る際は是非一緒に」とのメッセージは、当法人の活動は世界で認められるものだと自負しています。



<http://www.forever-green.jp/>





環境学習イベント：米国開催 後援@ロサンゼルス日本国総領事館



日本らしい環境学習とは

1) 着物：着物反物から作りますが、全てのパーツが直線で作られているため「7回生まれ変わる」と言われるほど、何度も使い続けられるサステイナブル社会のヒントが詰まった衣服なのです。

2) 茶道：紙コップを使うのは良くないと説明するのは、意外と難しい。子どもからは「なんで？」が延々と続きます。しかし。一期一会の精神で選ぶ茶器が、如何に大切なを伝える「おもいやり」を理解させることで、物の大切さを教えることができます。





SDGs学習コンテンツ【温故知新：環境茶道】



米国発！茶道から学ぶ新時代のライフスタイルの在り方

大量生産・消費・廃棄の文化から脱却する生活のヒントが茶道に。



1) 国際交流プロジェクト：ロサンゼルスでカリキュラム制作。現地校で実施、ビデオレターとして日本の高校生に配信。ネクストステップ→日本の高校生がメッセージを米国に送信。

2) 国内開催：小学生から高齢者まで関東圏で実施。小学生の理解率は80%を超える。ネクストステップ→理解者はアクティブーニングでエシカル商品のプロデュースに挑戦



【温故知新：環境茶道】体験者のアクティブラーニング フェイズ

**モッタイナイの次は
CO2削減を目指し、
エシカルな行動を起こす**

1) 日常の中で出来ることとは?

基礎学習の後に地域の課題を教える、意欲を湧かせることに結びつける。

※横浜の場合：小松菜の生産地。年間4000t程度出荷。出荷前に5~10%程度の葉が廃棄されている。

2) 行動を起こす

学生に商品ディレクション、プロデュースを教え、一緒にトライする。商品が売れるごとにCO2が減る。





学生フードロス プロジェクトをプロデュース.2021年最新情報

学生が実際のビジネスに参加：企画制作→デザイン・PR→営業の全てにトライ！！

法政大学法学部国際政治学科

おからを活用したフードブランドユキハナの
「おからっと」2021年8月より卸販売開始。

生活者が参加できるSDGs。「廃棄されている食品の活用」「食
べることでフードロスに参加」2つの面で価値の高い活動です。



プロジェクトの紹介動画

<https://forever-green.wixsite.com/yukihana>



大規模SDGs啓発イベント ピースフォーアース

©特定非営利活動法人フォーエヴァーグリーン

<https://www.peace4earth.org>

SDGs1年生が活躍

- ・一般消費者に限りなく若い若者がメッセージを発信
- ・ロジック解説を控える

<場所>

川崎駅東口駅前

<参加>

山本良一 東京大学名誉教授

ミスアース2019

ご当地アイドル「川崎純情小町」

(株)日産、(株)日能研、他





ピースフォーアース2020渋谷ハチ公前：日本一の場所で開催！



対象商品を買ってまたはリサイクルして
サステナビリティを暮らしのあたりまえに

プラスチック空容器 リサイクルの流れ

1 キャンペーンページにアクセス！
2 購入した商品を対象商品とレシートと一緒に提出！
3 固定の位置に貯留庫を設置してマイルで交換！

渋谷モディ1F入口正面にて
上記プログラムの紹介ブースOPEN/
「あのキャラ」もお待ちしています！

詳しくはQRコード

http://www.forever-green.jp/



日本最高のトレンド発信地！

渋谷発！

2020年はハチ公前をジャック！

人がいる場所で開催

「集客しないイベント」という発想。最初から人がいる場所で情報を発信、SDGsに興味が無い人に情報を届ける。

<参加>

(株)ユニリーバ、(株)吉本興業、(株)日能研、杉本彩(写真協賛)、(株)近畿日本ツーリスト、他





ピースフォーアース2021渋谷モディ@オリジナルイメージ発信



サステイナブル・SDGsってどんな印象ですか?
ミレニアル、学生、女性が参加したくなる
キラキラ、カワイイ世界観に

Reプロデュース

モディポップアップストアでサステナショップ。ビックビジョンから世界最先端のファッショントとしてサステイナブルファッションを呼びかけました。※交差点交通量：50万～60万人/1週間

＜参加＞ (株)大日本印刷、(株)島村楽器、(株)三栄コーポレーション、ほか





ピースフォーアース2022浜町公園：地域密着版スタート！

大好評の啓発企画を、SDGs活用商店街振興企画にブラッシュup！

フリーマーケット ピースフォーアース
5/22(日)
浜町公園
10時～16時
入場無料

環境系
SDGsブース
登場！

『SDGsで街を繋げよう』
SDGs宣言マークのお店を街で探そう！
「誰でもわかる簡単 SDGs解説」をプレゼント！
掲載店舗にこのチラシを持って来店すると、PDFテキストが無料でもらえます

詳しくは裏面をチェック！

フリマ出店者募集中

後援
中央区

開会式：ピースフォーアース実行委員会
株式会社パル・コーポレーション内「ピースフォーアース」実行委員会事務局 負担：伊藤
peace.earth@forever-green.jp https://www.peace-earth.org 045-640-0961 平日 10:00～18:00

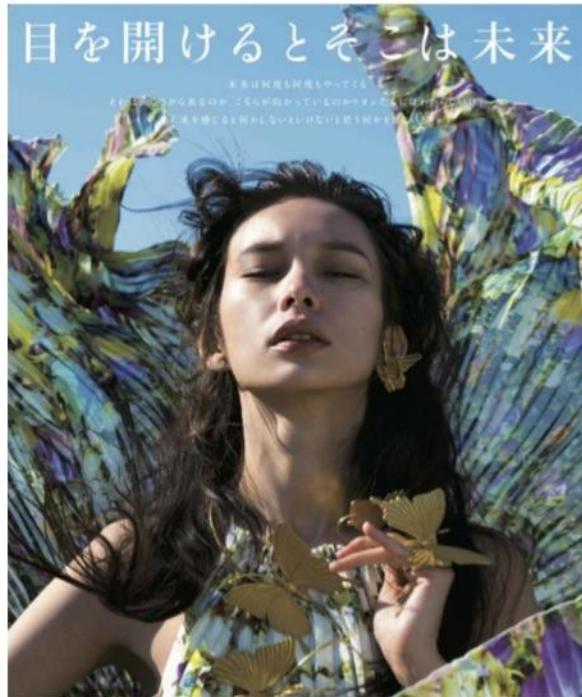
中央区初・フリーマーケット内SDGsブースに大行列！環境イベントでは見ることのないエンタメ性を発揮。体験型コンテンツを「何処・誰」に提供するかを確認する良い実証実験を展開できた！



後援：中央区・協力：浜町商店街連合会、浜町エリアマネジメント、他



コンテキストデザイン：伝え方は無限にある。その可能性に挑戦



SDGs体感エリア『ピースフォーアース』では、様々な表現方法にチャレンジしてきました。SDGsに限らず、社会課題系のお話はロジック理解が先行するものが多く、その共有が出来ずにモチベーションを引き出せない。



若者支援プロジェクト@フォーエヴァーグリーンyouth



インターン生30名突破！2021年12月時

大規模啓発イベント開催以降「勉強したい」「参加したい」「面白そう」と特に大学生の参加依頼が増えたことを受け、若者支援を目的としたプロジェクトを立ち上げました。

- ・既存のプロジェクトに参加：4チーム
- ・本人たちが関心のあるテーマに合わせてFGがプロデュース：1チーム





メディア：日米、ニュース、バラエティ番組と多方面で取り上げられる

環境教材、カリキュラム、学生によるエシカル商品の制作/販売、啓発イベントと、様々な地球温暖化防止/気候危機対策に取り組んできましたが、そのどれもがメディアを通して発信されています。



文字が大きくて見やすい、タブレット版「Yahoo!ニュース」

YAHOO! JAPAN ニュース ID:もっと便利に新規取得 ログイン

ターボモード入力 ニュース +

トップ 速報 写真 案内 雑誌 個人 Buzz 趣味調査 ラ

国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT・科学 ライフ 地域

北海道 東北 関東 信越 北陸 東海 近畿 中国 四国 九州 沖縄

関西 東近 神奈川 埼玉 千葉 茨城 栃木 群馬 山梨

NPO「フォーエヴァーグリーン」が茶道体験「温故知新」ーさくらWORKS<関内>／神奈川 みんなの経済新聞ネットワーク 11月27日(木)20時49分配信

ツイート シアワセ

NPO法人「フォーエヴァーグリーン」(横浜市南区南吉田町3)は11月28日、茶道を体験できる環境教育イベント「温故知新」を行う。(ヨコハマ経済新聞)

「温故知新」は、茶道から一期一会のおもてなしの心を学び、環境問題を見直す体験型プログラムで、関内にあるシェアオフィス「さくらWORKS<関内>」(中区相生町3)のフリーランサー、起業家、クリエーターなどの交流イベント「オーブンナイトVol.32」の一環として開催される。

茶道を披露するシーナ・アイリーンさん(手前)と

2012年に開幕した日本茶会100周年記念記念会館でアメリカ人千家を代表して日本全国領事にお点前を披露した。日本文化に精通しており、日本舞踊や、着物の着付けも得意だという。

フォーエヴァーグリーンは2001年発足。地球温暖化防止に関する活動や、学童用環境学習教材の開発などに取り組んでいます。2011年より「温故知新」をコンセプトとした環境学習イベントをロサンゼルスとハリウッドで開催。日米の子供たちがビデオレターを通じて環境について語り合う国際交流事業なども行ってきました。

「温故知新」はアイリーンさんによる茶道のデモンストレーションと環境に関するスピーチを行なうプログラムで今年より日本で開幕。学生ボランティアが企画・運営に関わり、今回で7回目の開催となる。スピーチの後には、希望者にお茶を振る舞う(和菓子付き500円)。

同NPOの学生スタッフが成城学園大学3年の田中七海さんは「茶道から環境問題を見直す。一見つながりないように見えるこの2つですが、実際に茶道を体験し、その心を学ぶと、びっくりするぐらいながる。このわくわくをぜひ多くの人に感じて欲しくて、現在私もこの活動に参加させて頂いている」と話す。



法人概要

名 称：特定非営利活動法人フォーエヴァーグリーン
住 所：東京都渋谷区神宮前6-23-4 2F
電 話：050-3702-0982
メール：info@forever-green.jp
U R L：<http://www.forever-green.jp/>

©特定非営利活動法人フォーエヴァーグリーン

ピースフォーアース

温故知新



「当法人初のアーティスト出身の理事長」3代目理事長 プロフィール 渡邊 圭・わたなべ けい 1977年生まれ 千葉県出身

気候問題を中心に扱うプロデューサー。消費者と企業のエンゲージメントを高め、消費を通したビジネスソリューションでのSDGs実現を目指す。コンセプトは「感性に訴える」。1歳渡米、5歳帰国日本各地を転々とする。2005年起業。アクセサリー、ジュエリー等制作メーカー取締役就任。世界的アーティストのジュエリコレクションのデザイン、プロデュース。デザインマイアミ等参加。

2008年、特定非営利活動法人フォーエヴァーグリーン理事就任。外務省ODA事業参加。2010年渡米(LA)、iTunesより11名義でアルバム[Music of the 21st century]をリリース。ラジオ出演をキッカケに、日本伝統文化から地球温暖化防止を学ぶ独自カリキュラムを制作。米国でイベント開催。LA現地校で独自カリキュラム実施。帰国後、独自SDGs事業が『外務省JAPAN SDGs Action Platform』に掲載される。2014年、理事長就任。フードロス、環境学習コンテンツを開発/普及、東京大学大学院で海外学生に向けてSDGsを紹介など。地方創生SDGs官民連携プラットフォーム分科会設立。2020年、ピースフォーアース実行委員会会長、就任。2021年、青年会議所フォーラムパネリストSDGsを紹介。

